

令和5年度 第1回江南市上下水道事業経営審議会 議事要旨

会議名	令和5年度 第1回江南市上下水道事業経営審議会
開催日時	令和5年9月28日(木) 午後2時から午後3時30分まで
場所	消防署 3階 大会議室
委員	出席委員8名 横山 幸司 (学識経験者) 奥村 真也 (学識経験者) 市川 信行 (団体代表) 近藤 正信 (団体代表) 古田 みちよ (団体代表) 尾関 昭 (市議会議員) 三輪 陽子 (市議会議員) 松井 俊樹 (公募市民)
事務局 (水道課)	8名 古田 (水道部長兼水道課長) 尾関 (水道課 主幹) 三輪 (水道課 経営・業務グループリーダー) 宮坂 (水道課 経営・業務グループ)
(下水道課)	酒匂 (下水道課 課長) 今枝 (下水道課 主幹) 間宮 (下水道課 業務・経営グループリーダー) 平山 (下水道課 業務・経営グループ)
傍聴者数	0名
配付資料	・ 次第 ・ 江南市上下水道事業経営審議会 委員名簿 ・ 令和4年度 愛知県江南市水道事業会計 下水道事業会計 決算書及び事業報告書 ・ 江南の水道 No.24

1. 開会

水道部長挨拶

2. 議題

(1) 令和4年度水道事業決算について

事務局より、令和4年度水道事業決算について説明した。

委員 決算書 33 ページ、委託料はどのような支出か。
また、令和 3 年度に比べて増加している理由は何か。

事務局 委託料のうち一番割合を占めるのは、水道使用量の検針や料金の調定、請求、滞納に伴う給水停止業務等の委託経費である。
その他、水質検査や配水場の運営の一部、配水場の設備点検等も委託しており、それらの経費も含まれる。
両配水場等設備点検委託料については、年度ごとに点検する施設が異なるため前年度より増加した。
また、上下水道料金システム改修委託料については、インボイス制度に伴うシステム改修及び物価高騰支援策として実施している水道基本料金の免除に伴うシステム改修等が発生したため前年度より増加した。

(2) 令和 4 年度下水道事業決算について

事務局より、令和 4 年度下水道事業決算について説明した。

委員 決算書 74 ページ、業務状況にある下水道使用料の収入率 83%について低いように感じるが、滞納状況はどれほどか。
また、滞納者に対して今後どのように対応していくのか。

事務局 決算書 90 ページ、下水道使用料未収金調の表中、未収金額については、括弧書きの数字である令和 5 年 3 月 31 日決算締日以降に口座引落等で市に入金される分も含むこととなる。決算書上は、年度内に入金された分のみを収入率にカウントするため 83%と低い数値になっているが、決算締日以降に入金される分も含めると 99%を超えており、滞納者はほとんどいない状況である。
滞納者への対応については、下水道使用料は水道料金と合わせて徴収していることから、上下水一体となって、今後も引き続き滞納整理に努めていく。

委員 下水道整備区域における合併処理浄化槽、単独処理浄化槽、汲取り便槽の割合は。また、下水道接続率を向上させる方策はあるか。

事務局 下水道整備区域内の下水道未接続者のうち、合併処理浄化槽の割合は約 7 割、単独処理浄化槽の割合は約 3 割、汲取り便槽については殆どいない状況である。
また、下水道接続率向上のため、未接続世帯に対して接続を促す案内の送付や、戸別訪問により下水道への接続義務について理解してもらうよう説明している。啓発がすぐに接続率向上には繋がらないかもしれないが、粘り強く啓発を続けていく。

委員 市街化調整区域において単独処理浄化槽や汲取り便槽から合併処理浄化槽への転換に対して費用助成を行っているように、下水道整備区域における下水道接続に対しても助成等できないか。

事務局 これから下水道に接続する方に助成をすると、すでに下水道に接続し接続義務を果たされた方には助成ができないため、公平性の観点から望ましくないと考える。

委員 決算書 90 ページ、一時借入金はどのような目的で借り入れるものか。

事務局 管きょ布設工事をはじめとする工事費の一部については、主に企業債や国からの補助金を充てているが、それらの財源は年度末にならないと市のほうに入金されないため、それまでの間、一時的に資金が不足することがある。このような場合、江南市水道事業会計より一時的に借り入れることで資金不足を解消している。なお、年度内には資金不足が解消されるため、すべて当年度中に返済しているものである。

3. 報告

(1) 水道基本料金の4か月間全額免除について
事務局より、「江南の水道 No. 24」にて説明した。
質疑なし。

(2) 下水道使用料改定における請求額の誤りの発生について
事務局より説明した。配付資料なし。
質疑なし。

4. その他

今後の予定について、事務局より説明した。

- ・マンホールサミット in 岡崎に江南市デザインマンホールを展示すること。
- ・江南市消費生活展に水道課及び下水道課が出展すること。
- ・第2回江南市上下水道事業経営審議会を11月1日に開催すること。

5. 閉会